

公共施設の使用料見直しに 関するアンケート集計結果

平成 26 年 8 月

ふじみ野市財政課

目 次

1	調査の概要	1
2	回答された方の概要	2
3	質問内容	
	【質問 1】	3
	過去 1 年間に利用したことがある施設（複数回答可）	
	【質問 2】	4
	公共施設の維持管理や運営には費用がかかりますが、この費用は何によ ってまかなわれるべきと思いますか。	
	【質問 3】	4
	使用料の金額設定にあたり、施設の維持管理経費のほかに考慮すべきと 思われることは何ですか。（複数回答可）	
	【質問 4】	4～5
	現在、有料化している公共施設の中には、「65 歳以上が利用」「社会教 育関係団体が利用」「障がいがある方が利用」する場合には、使用料を 減免している施設があります。 一般利用者と金額の差をつけることについてどう思いますか。	
	【質問 5】	6
	将来にわたって安定した施設サービスを提供するために、使用料の改定 を行うことについてどう思いますか。	
	【質問 6】	6～8
	今後の公共施設のあり方などについて望むものがあれば、ご意見を願 いします。	

【1 調査の概要】

(1) 調査の目的

ふじみ野市では、これまで設置した教育・文化施設やスポーツ施設などについて、「利用する人、利用しない人との負担の公平性」や「適切な使用料の徴収」といった、受益者負担の適正化を進めることを重要テーマの1つと考えております。

そこで、この見直しを進めるにあたり、市民のご意見を把握させていただきたいため、このアンケートを実施するものです。

(2) 調査方法

市内在住の20歳以上の市民の方から、無作為に2,000名の方々をお選びし、配布しました。

(3) 調査期間

平成26年7月7日(月) ～ 平成26年7月20日(日)

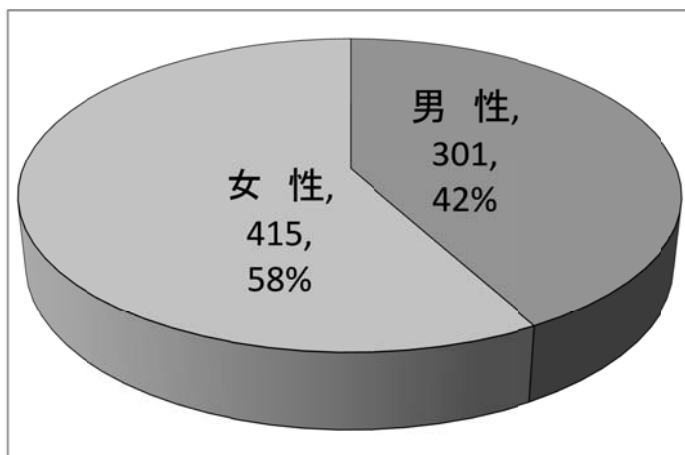
(4) 回答結果

回答数 737 (回答率37%)

※空白の回答もあるため各回答の合計数は一致しません

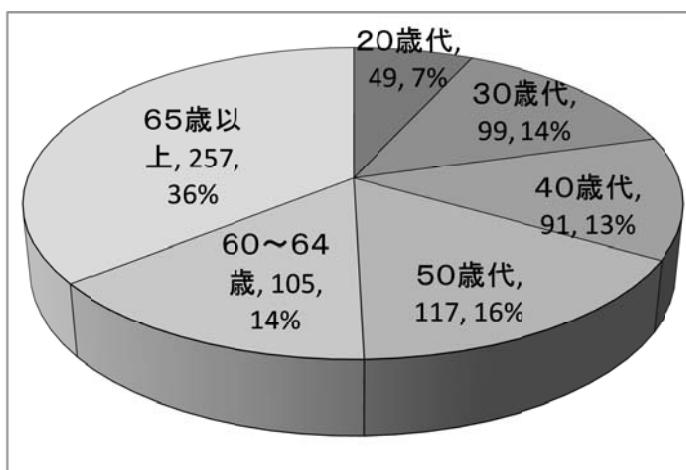
【2 回答された方の概要】

①性別（男性、女性）



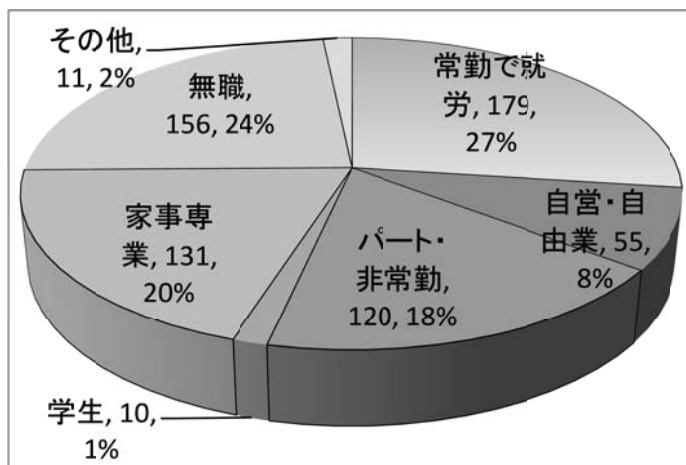
内 容	回答数	割合
男 性	301	42.0%
女 性	415	58.0%
合 計	716	100.0%

②年齢（20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60～64歳、65歳以上）



内 容	回答数	割合
20歳代	49	6.8%
30歳代	99	13.8%
40歳代	91	12.7%
50歳代	117	16.3%
60～64歳	105	14.6%
65歳以上	257	35.8%
合 計	718	100.0%

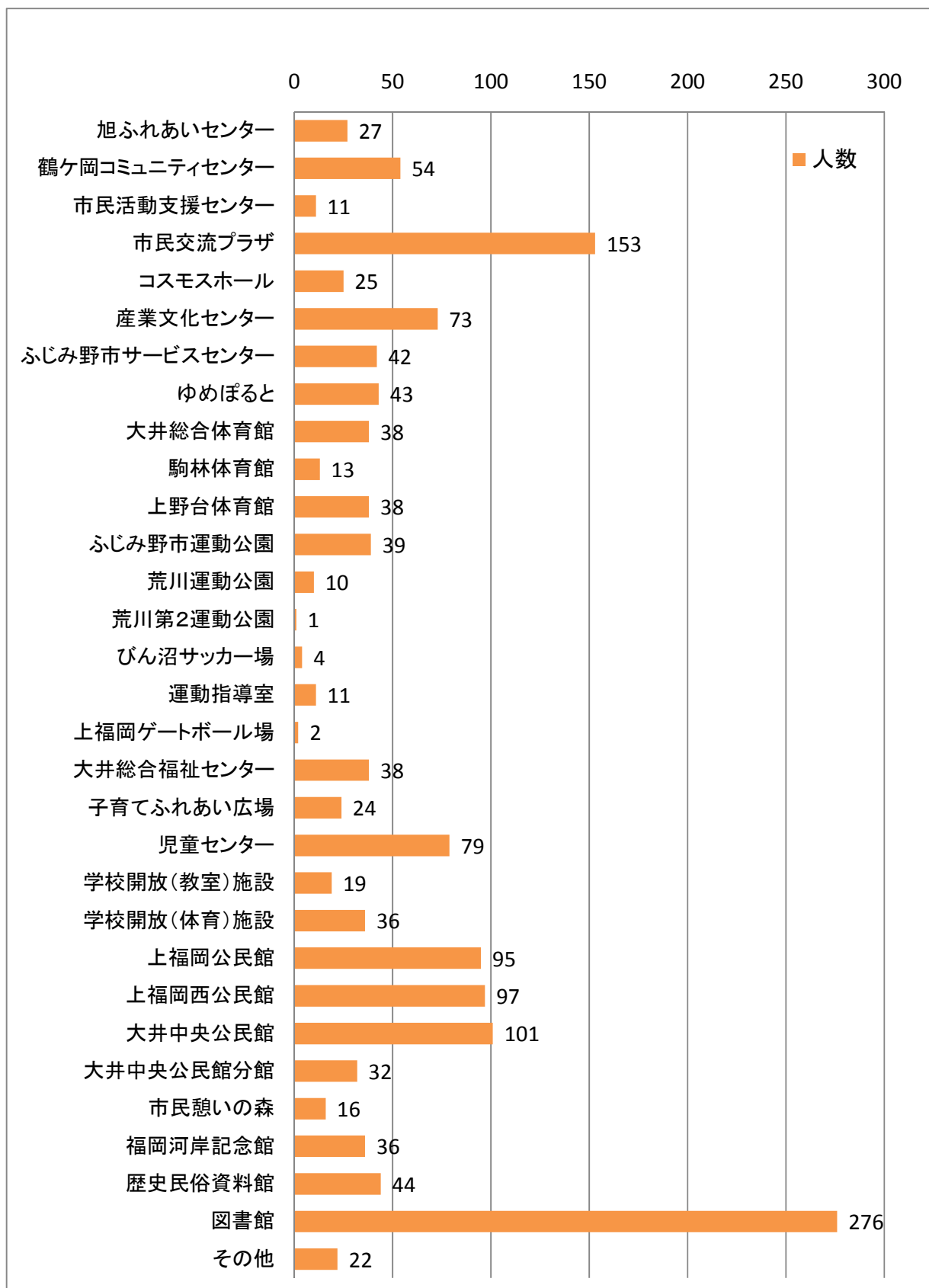
③就労の形態（常勤で就労、自営・自由業、パート・非常勤、学生、家事専業、無職、その他）



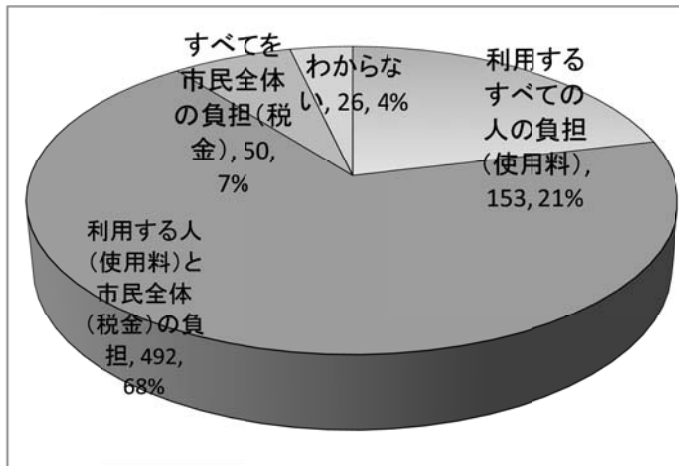
内 容	回答数	割合
常勤で就労	179	27.0%
自営・自由業	55	8.3%
パート・非常勤	120	18.1%
学生	10	1.5%
家事専業	131	19.8%
無職	156	23.6%
その他	11	1.7%
合 計	662	100.0%

【3 質問内容】

「質問1」過去1年間に利用したことがある施設（複数回答可）

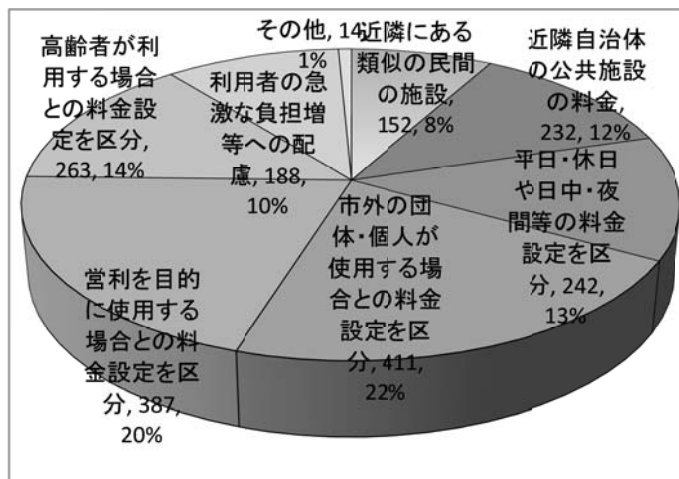


「質問 2」 公共施設の維持管理や運営には費用がかかりますが、この費用は何によってまかなわれるべきだと思いますか。



内 容	回答数	割合
利用するすべての人の負担（使用料）	153	21.2%
利用する人（使用料）と市民全体（税金）の負担	492	68.1%
すべてを市民全体の負担（税金）	50	6.9%
わからない	26	3.6%
合 計	721	100.0%

「質問 3」 使用料の金額設定にあたり、施設の維持管理経費のほかに考慮すべきと思われることは何ですか。（複数選択可）

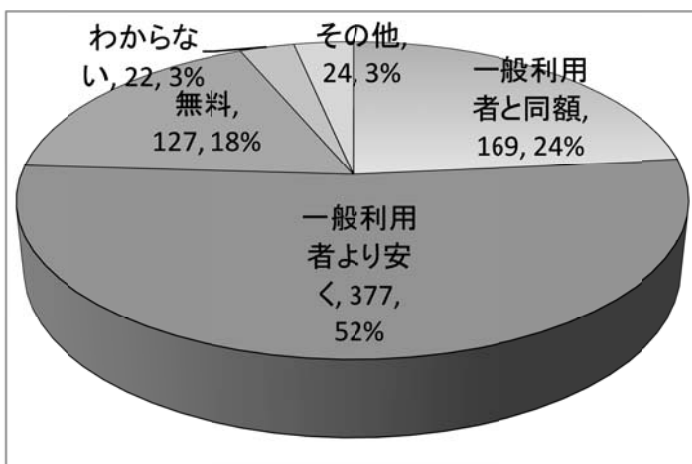


内 容	回答数	割合
近隣にある類似の民間の施設	152	8.0%
近隣自治体の公共施設の料金	232	12.3%
平日・休日や日中・夜間等の料金設定を区分	242	12.8%
市外の団体・個人が使用する場合との料金設定を区分	411	21.8%
営利を目的に使用する場合との料金設定を区分	387	20.5%
高齢者が利用する場合との料金設定を区分	263	13.9%
利用者の急激な負担増等への配慮	188	10.0%
その他	14	0.7%
合 計	1,889	100.0%

「質問 4」 現在、有料化している公共施設の中には、「65歳以上が利用」「社会教育関係団体が利用」「障がいのある方が利用」する場合には、使用料を免除している施設があります。

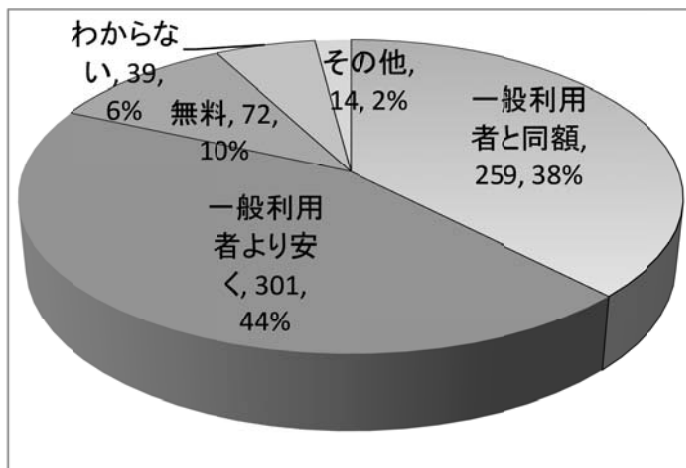
一般利用者と金額の差をつけることについてどう思いますか。

①「65歳以上が利用」する場合



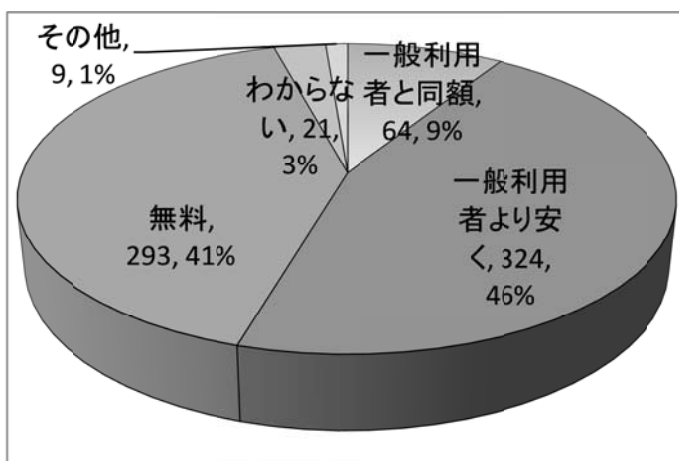
内 容	回答数	割合
一般利用者と同額	169	23.5%
一般利用者より安く	377	52.4%
無料	127	17.7%
わからない	22	3.1%
その他	24	3.3%
合 計	719	100.0%

②「社会教育関係団体が利用」する場合



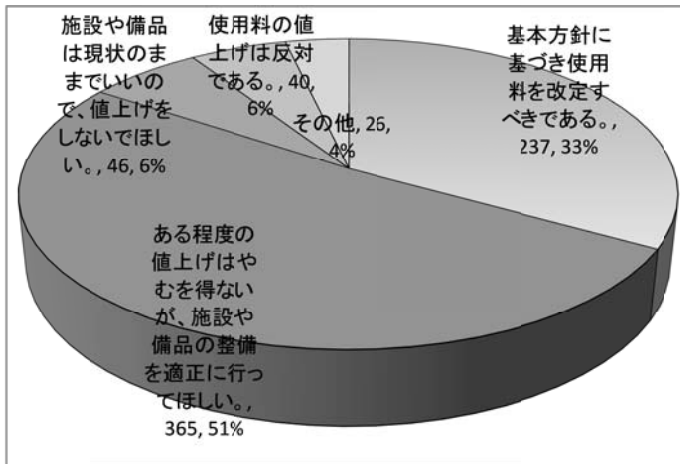
内 容	回答数	割合
一般利用者と同額	259	37.8%
一般利用者より安く	301	43.8%
無料	72	10.5%
わからない	39	5.7%
その他	14	2.0%
合 計	685	100.0%

③「障がいのある方が利用」する場合



内 容	回答数	割合
一般利用者と同額	64	9.0%
一般利用者より安く	324	45.6%
無料	293	41.2%
わからない	21	3.0%
その他	9	1.3%
合 計	711	100.0%

「質問5」将来にわたって安定した施設サービスを提供するために、使用料の改定を行うことについて、どう思いますか。



内 容	回答数	割合
基本方針に基づき使用料を改定すべきである。	237	33.2%
ある程度の値上げはやむを得ないが、施設や備品の整備を適正に行ってほしい。	365	51.1%
施設や備品は現状のままでいいので、値上げをしないでほしい。	46	6.4%
使用料の値上げは反対である。	40	5.6%
その他	26	3.6%
合 計	714	100.0%

「質問6」今後の公共施設のあり方などについて望むことがあれば、ご意見をお願いします。

※回答内容については要約させていただいております。

◎料金

「無料」

- ・高齢者は無料がよい。

「有料」

- ・公共施設は全部有料にした方がよい。
- ・使用者の料金値上げを希望する。
- ・何でもサービス無料の時代は終わっている。
- ・無料はあまりよくない。
- ・快適に使用したいから、値上は当たり前。
- ・負担するのはやむを得ない、掃除などはボランティアにお願いしては。
- ・利用者の100%負担でよい。
- ・以前無料で利用していたが、財政のことを思うと無料ではいけないと感じた。
- ・受益者負担は必要。施設利用が公平に配分されることを望む。

「見直し」

- ・平日の日中等は安い金額で高齢者の方に使用していただけるようにする。
- ・適正な受益者負担を確立すべき。
- ・回数が多く利用する方が安くなればありがたい。

- ・時間帯に応じて使用料の割引をしてもよいのでは。
- ・団体利用は有料、個人利用は無料。

◎減免

- ・減免の範囲もはっきり示すべき。
- ・減免は撤廃してもよい。
- ・減免について70歳以上にして一般利用者より安くしてほしい。
- ・今の65歳以上はお金も時間もあのでは。
- ・裕福な高齢者が無料で施設を利用していると聞くと納得しかねる。
- ・高齢者への優遇は必要ない。
- ・障がい的人是公的保護を受けているので、無料でなくてよい。
- ・何でもサービス無料の時代は終わっている。
- ・趣味等は値引きなし、ボランティアは一般の50%オフ。

◎公平性

- ・誰でも自由に使用ができるように。
- ・予約方法も公平に。
- ・同じ団体が月に何度も使用できるのはおかしい。
- ・一般利用者はお金を払っているのに、1人でもサークルに入っていれば、その名を借りて無料で利用できるのはおかしい。

◎施設維持

- ・老朽化した施設・設備の修繕を適時、実施してほしい。
- ・施設の維持と整備を適正に行ってほしいため、多少料金がかかってもやむを得ないと思う。
- ・施設のトイレは出来るだけきれいにしてほしい。
- ・料金を取ってもテニスコート等は手入れが悪い。

◎施設PR

- ・どこにどの施設があるか地図などがあるとよい。
- ・施設のPRをした方がよい。
- ・施設の利用方法内容をもっと詳しく公表すべき。
- ・予約がとりづらい、わかりにくい。

◎子ども

- ・子どもたちは無料開放するなどしてほしい。
- ・子どもや親子が利用する時は安くすべき。

◎見直し

- ・使われない施設は廃止すべき。
- ・利用の少ない施設は廃止するなどの見直しをしてほしい。

◎その他

- ・身の丈に合った施設の建設と運営が必要。
- ・稼働率が低い施設は売却するなどして考え直すべきだと思う。
- ・若年層の利用を促す施策を講じ収入を増やせばよいのでは。
- ・施設を利用したことがないので、高いか安いかわからない。